



東村山市公式キャラクター「ひがっしー」



TOKYO 2020
HOST CITY

東京2020オリンピック
競技大会

開催まであと **448** 日



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES
HOST CITY

東京2020パラリンピック
競技大会

開催まであと **480** 日

欢迎光臨
東村山市



東村山市
HIGASHIMURAYAMA

引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください

不要不急の外出を控えましょう

- 一人一人の行動が感染症拡大を防止します。ゴールデンウィーク中も外出自粛にご協力をお願いします。
- 食料品等生活必需品の購入の際もできるだけ一人で出かけるようにしましょう。
- 公園や広場等の屋外でも、近距離での会話等を避け、他の人との距離を2m程度空けましょう。



5月7日以降の 公共施設等について

現在、市の公共施設等は5月6日(休)まで休館しています。5月7日(木)以降の対応については決定次第、市ホームページでお知らせします。

また、市が主催するイベントや大会・試合については、6月30日(火)まで中止又は休止します。

決定!! 下宅部遺跡出土品が国の重要文化財に指定されます

3月19日に国の文化審議会から文部科学大臣に答申が出され、下宅部遺跡の出土品(漆工関連遺物、土器・土製品、石器・石製品、木器・木製品等総数392点)が、国の重要文化財に指定されることが決まりました。指定は7~9月ごろの予定です。

問ふるさと歴史館(諏訪町1-6-3、☎396-3800)、八国山たいけんの里(野口町3-48-1、☎390-2161)

漆工関連遺物

漆工関連遺物は縄文時代後期に作られた、下宅部遺跡を最も特徴付けるものです。漆の採取から調整、塗布等、漆工芸の各段階を示す一連の遺物が一つの遺跡でそろって発見されています。

漆塗り弓や杓子等多彩な漆工芸品のほか、川底に打ち込まれていたウルシ材の杭には水平方向の線刻が複数確認されており、縄文時代の樹液採取の痕跡の可能性が指摘された日本で初めての事例でもあります。



精緻な巻き付けによる繊細な文様の漆塗り弓



精巧に彫刻された杓子の柄

日本初の事例!



漆塗りのヘアピン

ウルシ材の杭



水平方向の線刻から樹液を採取していた痕跡の可能性が指摘された日本初の事例です

土器・石器

土器・石器は縄文時代後期を中心に晩期半ば頃までのものがあります。土製品には土偶や耳飾り、土玉、土笛等があります。また、石器には石鏃、石錐、石匙、磨製石斧、打製石斧、磨石、石皿、石錘等縄文文化特有の狩猟採集道具がそろい、石製品には石棒、玉等があります。



魔除けの耳飾りと垂飾り



表情豊かな土偶

木製品等

木製品等の有機質の遺物も下宅部遺跡を特徴付けているものです。木製品には弓、斧柄、容器、丸木舟未成品等、編組製品には籠や笥等があります。中でも丸木舟未成品が出土した場所からは、赤漆塗り杓子や脚付大皿、片口舟形容器のほか、容器未成品や加工材が集中して出土しており、木製品の加工場であったと想定できます。



丸木舟未成品

下宅部遺跡

多摩湖町4丁目3・4番地およびその周辺で、縄文時代後期・晩期(約4,000~2,700年前)と古墳時代(約1,400年前)、奈良・平安時代(約1,200年前)の遺構・遺物が数多く発見されました。遺跡名は、多摩湖町周辺の旧地名「宅部郷」から「下宅部遺跡」と名付けられました。